

心も元気、体も元気

教育目標

知・徳・体の基礎を培い、自ら学ぶ意欲、思いやりの心、
健やかな心身をもった子どもの育成

よく考える子・仲よくする子・体をきたえる子

下地小の子ども

- ・素直で明るい
- ・目標をもって運動できる
- ・自分の考えを伝えあう力が弱い

保護者・地域の願い

- ・豊かにコミュニケーションをとる子に
- ・保護者と学校の協働を進めてほしい
- ・学校からの多くの情報発信を

令和3年度研究主題

下地大好きっ！

地域や友だちとかかわりながら学びを深める下地っ子の育成

確かな学びづくりプラン

- (1) 学習の基礎・基本の定着
 - ・「いちようタイム」の継続的な取組を通して、基礎学力の定着を図る。
- (2) 自分の思いを伝えられる力の育成
 - ・「お話しタイム」の系統的な実践を通して、根拠をもって自分の思いを伝える力を身につける。
- (3) GIGA スクール構想の推進
 - ・タブレット端末の活用を通して、自分の考えを表現したり、他者の考えを理解し協働して新たな考えを見出したりする学びを推進する。

たくましい心とからだづくりプラン

- (1) 心とからだをきたえる子の育成
 - ・「下地っ子体操」を通して、体の基になる多様な動きが身につく子どもを育てる。
 - ・マラソン大会や距離とび大会を通して、目標をもち、立ち向かう子どもを育てる。
 - ・「スポーツタイム」を通して、体を動かす楽しさを味わい、運動に親しむ。
- (2) 健康増進に向けた教育活動の充実
 - ・感染症対策を徹底したうえで、健康教育に重点を置き、心身ともに健やかな子の育成を図る。
 - ・アレルギー疾患への理解を深め、食育の充実を図るとともに、健康的な生活づくりを推進する。

家庭・地域との連携

(1) 地域に根ざした学校づくり

- ・地域で学ぶ教材を通じた特色ある学校づくり
- ・地域教育ボランティアの活用をはじめ、家庭や地域の教育力を生かした学校づくりの推進

(2) 国際理解教育の推進

- ・ESDと関連づけた地域教材の発掘と、体験活動を取り入れた教育活動の充実
- ・ユネスコスクールの推進

すすんで学習や運動に親しむことのできる下地っ子

輝く笑顔づくりプラン

- (1) 仲よくする子の育成
 - ・子どもたちが互いに信頼し、協力できる豊かな人間関係を育む。
 - ・一人一人の児童が所属感を抱くことのできる学級集団づくりに努める。
- (2) 心豊かな子の育成
 - ・「読書タイム」を通して、物語の世界に浸ったり想像力を広げたりする中で、感性の涵養を図る。
 - ・「ぎんなん活動」や「ペア学年」を通して、異学年の子どもたちがかわりあう活動の充実を図る。
- (3) 一人一人の児童への支援
 - ・SCとの連携や相談活動を活用し、その子に寄り添い、よさを伸ばす支援を充実する。
 - ・いじめや不登校のない学校づくりを推進する。
- (4) 児童会活動の活性化
 - ・子どもの考えを生かし、主体的に活躍できる児童会活動の計画と実施を図る。

命を大切にできる意識づくりプラン

- (1) 道徳的判断力・実践意欲の向上
 - ・自分自身や人とのかわり、命の大切さに対する意識を高めていく授業の展開。
- (2) 子ども目線で立てる防災計画
 - ・「安全教育の手引き」を活用し、緊急時の対応についての理解を深めるとともに、自分の命は自分で守るための行動力を養う。

開かれた学校づくり

(1) 教師の力量向上

- ・現職研修のテーマに迫る授業研究の計画的な実施
- ・授業づくりの視点を明確にした授業構想の推進
- ・タイムマネジメント意識の向上

(2) 風通しのよい職員の関係づくり

- ・チームで進める指導体制の確立
- ・報告連絡相談を円滑に行う体制
- ・職員のメンタルヘルスケア

心豊かに自分の思いを伝え、笑顔輝く下地っ子